



2017年2月 カナダビーフ国際機構発行

カナダビーフ・マンスリーレポート

1-2P)「シネマルシェ・ドウ・チョウフ」カナダビーフが人気の理由！
3P) カナダビーフ・データファイル

2017年2月4日(土曜日)、5日(日曜日)

シネマルシェ・ドウ・チョウフ(調布) カナダビーフが人気の理由!



キッチンカー、シャス・デリの前には順番待ちの行列ができました。人気一番はローストビーフ丼 600円。

カナダのケベック州と調布市はともに映画産業が盛んな地域として知られています。2015年11月に調布市とカナダ・ケベック州政府は、映画産業の交流に加えて、文化・芸術などの文化的交流を視野に入れた包括連携に関する共同宣言を行いました。

2017年2月4日、5日に開催された、「シネマルシェ・ドウ・チョウフ」はその共同宣言の趣旨に基づき初めて実施されたイベントで、カナダ・ケベック州の短編・長編映画の上映をはじめ、世界各国の美味しいものや特産品、雑貨などのマルシェを、上映会場前の市役所前庭広場を使って開催しました。

また、野外特設会場ではケベック州の大都会モントリオールで、毎年世界屈指のジャズフェスティバルが開催されることにちなんだジャズの演奏会。カナダ・ケベック州は大道芸のまちとして知られていることから、調布駅前広場では、大人から子どもまでお楽しみいただける大道芸が披露されるなど、盛りだくさんのイベントが繰り広げられました。

初日の会場にはミス調布も訪れてイベント参加者と交流。地元テレビ局がその取材に訪れるなど、主催者・調布市をはじめ地元関係者のこのイベントにかける並々ならぬ意気込みを感じました。

カナダビーフ国際機構はこのイベントの基本コンセプトである、カナダと日本の地方都市が互いに共通の特色を打ち出して産業振興面で協力するという共同宣言の趣旨に賛同したこと。出店者の意図も、カナダビーフ国際機構が力を入れる、ローカルな拠点作りの趣旨に沿ったものであることから、積極的な情報提供で協力することになりました。

カナダビーフ丼でイベントに出店したシャス・デリの瀨瀨晶雄さんに 出店に至った経過やカナダビーフ丼の売れ行きについて伺いました。



出店の経緯：

通常業務としてはランチタイムに、都心を中心にキッチンカーの営業をしています。昨年来、私の地元、調布市での活動を模索し始め、地元とのパイプを持つために地元商工会議所にも参加しました。

そのような経緯もあり、今回、調布市観光協会を通じてカナダ・ケベック州との共同宣言に基づくイベントに出店の打診があり、大きなチャンスと感じて参加しました。

イベントの趣旨から肉はカナダ産がいいと考え、仕入れ先などについてカナダビーフ国際機構に相談したところ、丁寧な情報提供をいただきました。その紹介で、ケベック州政府在日事務所からはメイプルシロップを提供していただきました。ローストビーフの味付けに使用したところ、表面にほんのりとメイプルシロップの風味が残り大変おいしい仕上がりになりました。また、販促ツールなどでも大変助かりました。

販売状況：

天気も心配しましたが、2日間で目標としていた個数を販売でき、お持ち帰りも好評でした。ご提供いただいた販促物は、カナダビーフのアピールとコミュニケーションに役立てることができました。

株式会社フィノン イベントプランナー
瀨瀨晶雄 氏

カナダビーフの感想：

今回はもも肉を使用しましたが、普段利用するのは他国産牛肉と比べて、格段にドリップが少なかったように思います。しかし、食べたときのみずみずしさはカナダビーフの方がありました。肉質も赤身なのに柔らかく、繊細な触感で、臭みもなく、甘みが強い。しっとりとして、口に味わいが広がる感じでした。

今まで使っていた他国産牛肉の場合、スライスするときは2.5～3ミリ幅でカットしますが、カナダビーフはこの厚さだと崩れてしまい、3～3.5ミリでカットしました。それだけ肉質が柔らかいのだと思います。

今後について：

カナダ関連イベントがあれば、積極的に参加しようと考えていますので情報提供をお願いします。

最初にお話したように私の地元は調布市なので、調布に密着しながら特色を出せる商品として、カナダビーフには大変期待しています。

カナダと日本のローカルなつながりの中で、販路を広げたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。



調布市生活文化スポーツ部 産業振興課 商業観光係 杉村勇輔主事からはこのイベントの趣旨について丁寧なご説明をいただきました。

カナダビーフ国際機構は、カナダ畜牛およびカナダビーフの国際的なマーケティングおよびプロモーション活動をになうカナダで唯一の組織（本部：アルバータ州カルガリー）の日本事務所として、カナダビーフの卓越した品質と特性をいかして、日本におけるカナダビーフの立場をより強固なものにすることを使命として活動しています。

このリリースに関するお問い合わせ先

カナダビーフ国際機構（担当：鬼沢）

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-9 日本橋TSビル2F

TEL：03-6225-2391 FAX：03-6225-2392

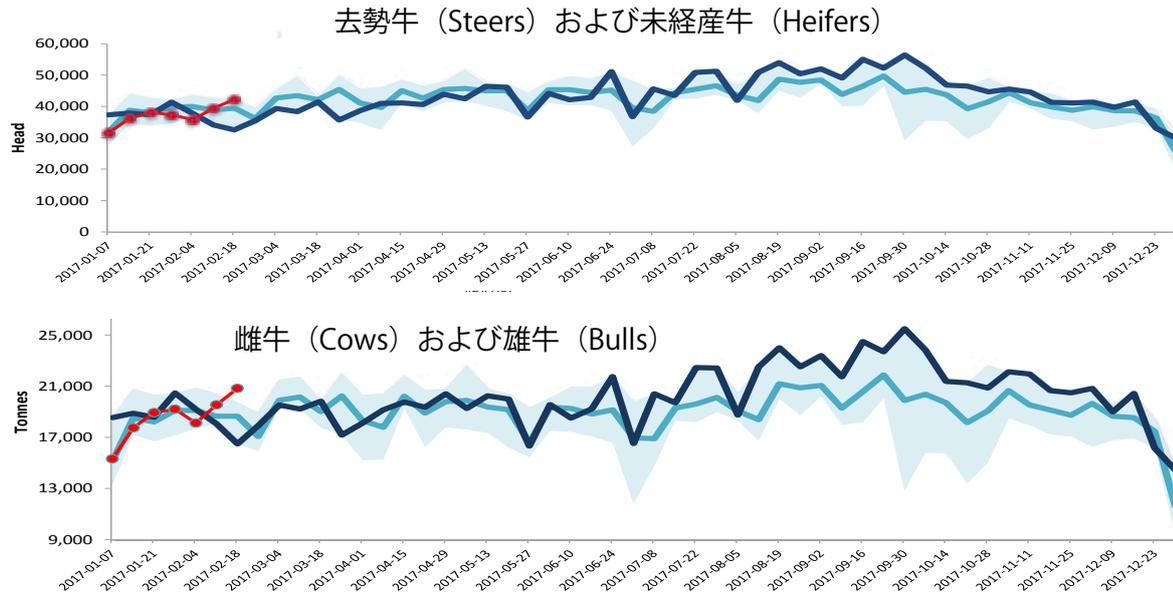
E-mail: yonizawa@canadabeef.ca

カナダビーフ・データファイル (2017年1月1日～2月18日)

●連邦政府検査済み屠畜頭数(2017年1月1日～2月18日)

	西地区			東地区			カナダ全土		
	2017年	2016年	%変動	2017年	2016年	%変動	2017年	2016年	%変動
去勢牛	112,697	113,474	-1%	51,184	51,752	-1%	163,881	165,226	-1%
未経産牛	77,667	75,889	2%	19,027	17,221	10%	96,694	93,110	4%
雌牛	59,443	56,065	6%	14,846	9,111	63%	74,289	65,176	14%
雄牛	1,780	1,496	19%	75	146	-49%	1,855	1,642	13%
Total	251,587	246,924	2%	85,132	78,230	9%	336,719	325,154	4%

Source: Canadian Beef Grading Agency



●カナダビーフ・仔牛輸出量

2016年1月1日～12月31日

(トン)	2016	2015	変動%
米国	269,842	230,255	17%
香港	23,744	10,784	120%
日本	20,583	14,384	43%
メキシコ	16,143	19,418	-17%
韓国	7,062	526	
中国	6,583	32,658	-80%
エジプト	2,612	1,122	133%
サウジアラビア	1,907	2,266	-16%
ペルー	1,351	1,072	26%
フィリピン	1,348	997	35%
アンゴラ	1,089	2,350	-54%
チリ	923	414	123%
コロンビア	896	346	159%
台湾	888	188	371%
モザンビーク	650	103	532%
その他	3,982	4,740	-16%
TOTAL	359,602	321,623	12%

Source: Statistics Canada

●カナダビーフ・仔牛輸出額

2016年1月1日～12月31日

('000カナダドル)	2016	2015	変動%
米国	1,682,027	1,571,083	7%
香港	161,420	88,039	83%
日本	143,633	93,721	53%
メキシコ	109,160	155,651	-30%
韓国	44,211	4,073	986%
中国	61,552	255,167	-76%
エジプト	3,482	2,574	35%
サウジアラビア	23,699	22,377	6%
ペルー	2,935	1,757	67%
フィリピン	7,535	6,641	13%
アンゴラ	1,068	2,762	-61%
チリ	5,395	2,431	122%
コロンビア	977	425	130%
台湾	5,646	1,466	285%
モザンビーク	606	112	440%
その他	21,307	23,730	-10%
TOTAL	2,274,651	2,232,009	2%

Source: Statistics Canada

●格付け(2017年1月1日～2月18日)

	西地区	%	東地区	%	カナダ全土2017	%	カナダ全土2016	16-17比較
A-Prime	3,322	1.8%	2,115	3.0%	5,437	2.1%	8,621	-36.9%
AAA	116,943	62.6%	45,522	64.9%	162,465	63.3%	166,887	-2.6%
AA	61,305	32.8%	20,653	29.4%	81,958	31.9%	74,686	9.7%
A	2,359	1.3%	795	1.1%	3,154	1.2%	3,522	-10.4%
B1,2,3,4	2,740	1.5%	1,054	1.5%	3,794	1.5%	3,143	20.7%

Source: Canadian Beef Grading Agency